

令和4年1月2日（木） 都工剣道部・剣友会初稽古

都工剣道場にて。2年ぶりのOB稽古会を初稽古の場で開催する。感染症の少ないこの時が、結果的に最適の機会となった。開会時、私が挨拶を述べる。今年で顧問を務めて2年目になること、剣道部の現在の活動状況も話す。よくやっていると思っている。現部員が1人ずつ自己紹介。初稽古を経験している部員はいないので、少しぎこちない。めでたく高段位に合格された方の披露。いつも行われてきた久しぶりの光景。合同稽古は基本稽古と地稽古。終礼後、在庫の「『無倦』大阪市立都島工業高等学校」の手ぬぐいを参加の方々を持ち帰ってもらう。久しぶりに顔を合わせたOBの方々を楽しむような表情。元顧問の木下先生、大剣連の小林さん。。。解散のほのぼのとしたお昼の日差し。

令和4年1月5日（水）6日（木） 全国道場少年剣道大会

舞洲アリーナにて。5日（水）小学生個人・団体、6日（木）中学生個人・団体を開催。私は審判員を務める。2日間真剣な気持ちでつとめる。都工剣道部員1・2年生全員がそれぞれ5・8試合場の役員を務める。割り振られた仕事だけでなく、最後の後片付けまで、皆献身的につとめを果たしているのに目を細める。日頃「武道館」と呼ぶ道場の子ども達の憧れの大会。初めてその雰囲気に触れることができた。道場指導者としても多くのことが参考になった。

令和4年1月15日（土） 大阪高校新人剣道大会 個人戦

岸和田市総合体育館にて。学校の教育活動停止による棄権を前日まで心配してきたが、本日の再開で出場。関係の方々感謝。都工からは、橋本君、菊池君の両名が出場。2人の監督を務めつつ、2人の戦いぶりを楽しみに見守る。2人とも好試合を展開、期待通り。実力が拮抗したとき、勝負は我慢・辛抱の勝負、これに勝てた方に傾くとつくづく思う。私も欲深い監督であるとも思う。最後まで見たかったが、感染症の関係で、負けたら速やかに退館、会場を後にする。

令和4年1月22日（土） 大阪高校新人剣道大会 男子団体

岸和田市総合体育館にて。今回も学校の教育活動停止による棄権を前日まで心配してきたが、本日の再開で出場。関係の方々に感謝。1回戦、対岸和田産業高：不戦勝。2回戦、対三国丘高2(2)－0(0)で勝利、3回戦、対履正社高0(0)－1(1)の接戦で敗れる。前年度の覇者、シード校相手の善戦は、部員達を大いに讃えたいと思う。しかし欲深く考えれば、はたして、ここまでの取り組みは目一杯だったかどうか。わずか1本の差を覆す余地はなかったかと考える。後悔は先に立たず、としみじみ思う。